

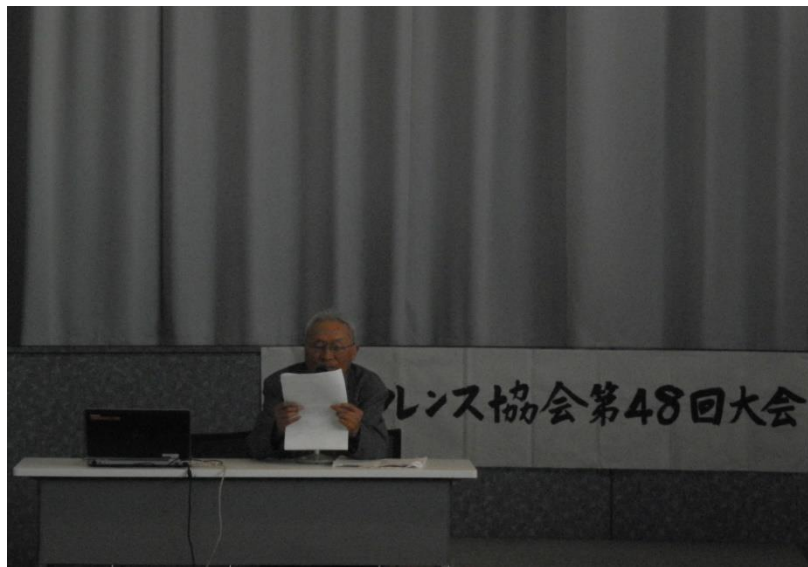
日本ロレンス協会 第48回大会報告—2017年7月22日、23日

会場は東洋大学白山キャンパス。下の建物の最上階にある素晴らしい眺望のスカイホールで開催され、刺激的な大会となりました。



大会は、3名の先生の研究発表で始まりました。協会員の研究テーマと研究方法の幅広さから多くを学ぶことができました。





初日の後半は、ワークショップ「D・H・ロレンスと労働（者階級）」でした。



大会2日目はシンポジウム「情動、共感、D. H. Lawrence とその周辺」です。第一線の研究者による刺激的な発表に続き、フロアとの活発な質疑応答で盛り上がりました。



開催校委員の倉田雅美先生と石和田昌利先生をはじめとする東洋大学のスタッフの皆さまのおかげで滞りなく2日間の日程を終えました。皆さま、本当にありがとうございました。



来年度の第49回大会は6月か7月に開催予定です。会場の東北学院大学でお会いしましょう。